|  |
| --- |
| ２０１２年度 |

第１回 アカデミア教育研究助成

応　募　要　項

|  |
| --- |
| 全国日本学士会は、教育・学術及び文化の振興を図ることを目的に設立された社団法人です。  このたび、教育に関する振興を促進するため、わが国の初等・中等及び高等教育の現場において、日々、教育改善を実践されている教員を支援する「アカデミア教育研究助成事業」を実施することにいたしました。  多くの方々からのご応募をお待ちしています。 |

社団法人 全国日本学士会

**アカデミア教育研究助成事業**

**１．目　的**

　　我が国の小学校・中学校・高等学校及び大学の教育改善に関する実践的な研究のうち、顕著な教育成果を挙げている研究に対し、支援することを目的とします。

**２．応募資格**

　　日本の小学校、中学校、高等学校及び大学における教育改善の研究に携わり、その研究に基づき、自らが教育現場で教育改善を実践し、顕著な教育効果を挙げていると認められる教員、教員グループ及び団体とします。

　※①教員グループとは、個々の教員が、学校・大学における各教科、講座、部門単位、もしくはそれらの専門分野を超えて組織する教員集団のことです。

　　②団体とは、学校、学科、学部、大学などの多数の教員で組織される機関のことです。

**３．応募条件**

１）他の助成団体等からの助成を受けている、受けることが決まっている、もしくは受けたことのある研究、並びに、他の助成団体等に応募・申請している（予定を含む。）研究は、応募できません。

２）申請は、１個人・１グループ・１団体あたり１研究に限ります。

**４．研究内容**

教科・分野を問いません。また教育改善に関係する内容であれば、FD、学生支援なども含まれます。

**５．応募方法**

１）応募書類

①アカデミア教育研究助成申請書

申請書は、当会ホームページからダウンロード願います。

<http://academic-soc.jp/activity_cat/jyosei/>

必要事項を記入の上、メールの添付ファイルにて送付いただくとともに、他の書類と合わせて郵送願います。

申請書に必要な所属長の承認印は、郵送の申請書のみ捺印願います。

　　②推薦書

　　　　推薦者は、都道府県市区町村教育委員会、所属長及び学識経験者など、当該研究成果を客観的に評価できる第三者に限ります。

推薦書の様式は特に定めませんが、推薦理由を客観的、かつ簡潔に明記し、推薦者の署名・捺印のうえ、申請書と一緒に当会宛送付願います。電子メール、FAXではお受けできません。

　　③資料

実践記録、刊行物、映像資料など、当該研究の教育効果が確認できる資料のうち、申請書で引用した資料のみ送付願います。

　資料には一点ずつ全てに、応募者名を明記して下さい。

２）応募書類の返却

資料のみ、選考終了後お返しいたします。

**６．選　考**

提出された書類をもとに、当会のアカデミア教育研究助成選考委員会の審査を経て、

理事会で決定されます。

**７．発　表**

平成２４年１２月中旬に、応募者と推薦者宛てに採否を通知します。

**８．助成金の贈呈と使途報告**

決定・通知後、指定の口座に振り込みます。あわせて表彰状を贈呈します。

また、助成金の使途については、別途「使途報告書」を提出願うことになります。

【助成総額２００万円以内】

・個人研究　　　　　　　　５万円～１０万円

・グループ・団体研究　　１０万円～２０万円

**９．募集期間**

平成２４年６月１日～平成２４年９月３１日　当会必着

**10．個人情報の取扱い**

お預かりしました個人情報は、社団法人全国日本学士会が厳重に管理し、選考並びに合否通知発送、当会が主催する事業の案内やお知らせ、発行物の発送にのみ利用し、第三者に開示・提供することはございません（法令等により開示を求められた場合を除く）。

**12．助成対象となった教育研究の公表**

助成対象となりました教育研究については、個人情報を除き、本会ホームページ及び会誌「アカデミア」に掲載し、公表させていただきます。

　　公表内容については、事前にご連絡させていただきます。

**13．問合せ先・応募書類提出先**

社団法人全国日本学士会

アカデミア教育研究助成事業担当者宛

〒６０６－８２３６

京都市左京区田中大久保町７

TEL：（０７５）７２４－６５００

FAX：（０７５）７２２－３００２

E-mail： [gakusi@poppy.ocn.ne.jp](mailto:gakusi@poppy.ocn.ne.jp)